



Bay機構だより

平成 24 年 6 月 22 日発行

記念講演会の開催 「設立 20 周年 & 一般財団法人への移行」

大阪湾ベイエリア開発推進機構は、平成 23 年 12 月に設立 20 周年を迎え、また新たに一般財団法人としてスタートしました。これを記念し、関西広域連合 本部事務局長の中塚則男氏、大阪府立大学 21 世紀科学研究機構教授の橋爪紳也氏による講演会を開催しました。

開催日：平成 24 年 3 月 29 日（木）
場 所：リーガロイヤルNCB3 階
参加者：105 名

内容については以下の通りです。

第 1 部： 「広域連合～設立後 1 年を経過して」

関西広域連合本部事務局長 中塚則男氏

設立から 1 年をむかえた関西広域連合。本部事務局長の中塚則男氏より、設立の趣旨、経緯、現在取り組んでいる活動についてご紹介いただきました。

関西の府県・政令市と経済団体の参加によって平成 15 年 7 月に設置された「関西分権改革研究会」が、「関西分権改革推進委員会」「関西分権改革推進協議会」と段階的に発展し、平成 19 年 7 月に発足した関西広域機構の分権改革推進本部において、本格的に関西広域連合の検討が行われました。

平成 22 年 12 月 1 日、志を同じくする関西の 2 府 5 県（滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山、鳥取、徳島）が集結し、関西広域連合が発足しました。

国の出先機関を中心とした国の事務（防災、観光、産業、医療、環境保全、資格試験、職員研修）の移譲を受け、分権改革の突破口を関西から拓くべく、国との協議を進めています。また、関西の競争力を高めるための交通・物流基盤の一体的な運営管理などを目指し、関西全体の広域行政を担う責任主体としての展開を目指します。

節電対策や首都機能バックアップ構造の構築などの行政的な政策課題に対しても、関西広域連合を構成する府県のトップが一堂に会して関西全体の政策方針を取り決め、国へ提言するなど、その活動範囲は広がりを見せています。



関西広域連合本部事務局長 中塚則男氏

第2部:

「都市間競争に勝ち抜け！大阪湾ベイエリア」

大阪府立大学 21世紀科学研究機構教授 橋爪紳也 氏

関西を世界のなかでどう位置づけるのか、世界的な創造都市に向けて、新たな都市のあり方についてご講演いただきました。詳細は以下をご覧ください。

<http://www.o-bay.or.jp/page/magazine48.html>



記念講演会の様子

また、ベイ機構常務理事・事務局長の安竹素之より、設立の趣旨、一般財団法人への移行の背景、今後の事業活動について紹介しました。移行後は、大阪湾ベイエリアの開発推進事業（①調査研究事業、②「なぎさ海道」推進事業、③広報事業）に加え、関西広域機構から新たに3事業（①国際観光、②文化振興、③情報発信）を継承し、新たな財団として活動し、関西の活性化に貢献します。

講演会のアンケート結果

講演会の満足度、ベイ機構への要望等について、アンケート調査を実施しました。

85%以上の参加者から「満足」(59.3%)、または「やや満足」(25.9%)と回答がありました。

「今後希望する催し」は、企業誘致の動向、観光戦略などの講演会や「なぎさ海道」視察会など、多くのご要望をいただきました。

「なぎさ海道」推進会議の開催



なぎさ海道

平成24年3月8日(水)、平成23年度なぎさ海道推進会議を開催しました。事業報告および一般財団法人への移行について報告し、立命館大学 歴史都市防災研究センター教授の高橋学氏より「環境考古学からみた「白砂青松」～「なぎさ海道」の楽しみ方～」についてご講演をいただきました。

「なぎさ海道」を楽しむため、海辺の安全をどう考えるのか、環境考古学（土地の履歴を知って防災対策を考える学問）の視点から、近畿地方の地形や地質を例に、過去に発生した災害について考察しました。

「なぎさ海道」とは

大阪湾、播磨灘、紀伊水道をめぐる全長1,500kmに渡る人と海とがふれあう空間のことをいいます。

「なぎさ海道」推進会議

「なぎさ海道」の実現に向け、大阪湾ベイエリアの産学官及び市民が一体となって総合的な取り組みを推進することを目的とします。

理事会・評議員会の開催

平成24年5月22日に2012年度第1回理事会、平成24年6月4日に2012年度第1回評議員会を開催しました。理事・評議員の選任のほか、2011年度事業報告、計算書類等について審議され、全ての議案について異議なく承認されました。

大阪湾ベイエリアの開発に係る調査研究事業の報告は以下よりご覧いただけます。

大阪湾ベイエリアの戦略的な将来像を探る研究会のまとめ
～地域に根ざし、頑健でグローバルな産業集積の実現をめざす～



大阪市北区中之島 2-2-2 大阪中之島ビル 7F

TEL:06-6223-7201 FAX:06-6223-7205

URL: <http://www.o-bay.or.jp>